

第2回全日本シニア軟式野球南・北海道大会 大会要項

1. 主催 北海道軟式野球連盟
2. 主管 北海道軟式野球連盟道央ブロック（札幌軟式野球連盟）
3. 会期 平成30年9月29日（土） 雨天9月30日（日）
4. 会場 石狩青葉公園球場（石狩市新港南3丁目706番地）
5. 出場チーム 道央、道央南・道南各ブロック 1チーム、開催地（道央）ブロック
1チーム 計 4チーム
6. 出場資格（1）公益財団法人全日本軟式野球連盟規程第6条第2項の一般チームを基本とするが、参加選手は、本大会に出場するために、支部で編成し、推薦を受けたチームであること。
（2）北海道内に居住または勤務する者とし、平成30年10月末日現在で満50歳以上の者
（3）1チームのメンバーは、監督・コーチ・主将を含め10名以上20名以内であること。
7. 適用規則 2018年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
8. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
9. 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球（M号）を使用する。
10. 参加申込 出場資格を得たチームは、参加選手名簿に正確に記入し、主管支部へ平成30年9月25日（月）までに提出すること。
※参加登録された選手の生年月日を証明する「運転免許証または健康保険証等」を携行すること。
※監督・主将以下、その他の選手は背番号の若い順から記入すること。
※参加選手名簿提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
11. 組合せ抽選 本部役員並びに主管支部役員立ち合いの上、下記により代理抽選を行う。
（1）日 時 平成30年9月5日（水） 14時00分
（2）会 場 北海道軟式野球連盟札幌支部
12. 監督会議 下記により監督会議を行うので、出場チームの監督及び主将は、必ずユニフォームを着用し「2018年度競技者必携」及び「2018年度公認野球規則書」を持参の上出席すること。出席しない場合は原則として棄権とみなす。
（1）日 時 平成30年9月29日（土） 8時00分
（2）会 場 石狩青葉公園球場

13. 開会式

(1) 日 時 平成30年9月29日(土) 8時30分

(2) 会 場 石狩青葉公園球場

※雨天時には、翌日とする。

※開会式には、参加届に記載されている全選手の参加が望ましいが、勤務の都合等で参加できなくても試合には出場できる。但し、10名以上でなければならない。

※代表チームは、各支部の代表旗を必ず持参すること。

14. 表彰

第1位 表彰状、優勝ブロンズ

第2位 表彰状、準優勝ブロンズ

※第1位は第2回全日本シニア軟式野球大会へ出場。

第2位は第2回東日本都市対抗シニア軟式野球大会へ出場。

15. 参加料

1チーム 30,000円(監督会議の際に納入のこと)

16. 旅費

全てチーム負担とする。

17. その他

(1) 参加選手は、健康管理上、健康保険被保険者証または共済組合員証その他これに準ずるものを持参のこと。

(2) 木製バット以外は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認バットであること。

(3) 捕手は、危険防止のため公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用すること。

(4) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、公認のヘルメットを着用すること。

(5) 試合に出場する捕手及びブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。

(6) ゲームは7回戦とし、得点差によるコールドゲームを採用する。(5回以降7点差) また、指名打者制を採用する。(規則5.11)

(7) 延長戦並びにタイブレーク方式の採用について。

7回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方式により勝敗を決定する。

① 延長戦は、行わない。但し、7回を完了しても勝敗を決しない場合は8回からタイブレーク方式を行う。

② 試合開始後、2時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。

③ 上記①、②を終了しても同点のときは、引き続きタイブレーク方式を行う。

(8) 大会会場において、競技者及び大会関係者は受動喫煙防止に努め、喫煙可能区域以外での喫煙を厳禁とする。

(9) 本大会についての問い合わせ先

北海道軟式野球連盟札幌支部 (札幌軟式野球連盟) 事務局

電話 011-533-6133 FAX 011-533-6134

E-Mail : s-yakyuu@grape.plala.or.jp